

# 梅雨時の体調管理をしっかりと

暦は6月、いよいよ梅雨の到来です。湿度が高く、菌などが繁殖しやすいこの季節は、人もペットも体調を崩しやすくなります。

まず、ご飯はペットが食べ終わったらすぐに片付けましょう。特に缶詰などのウェットフードは傷みが早く、おなかを壊す原因になります。飲み水もこまめに取り替えましょう。

生活スペースのチェックも大切です。ケージ内の敷物やペット用ベッドなどは湿気を帯びやすく、ダニやカビの温床になります。敷物はケージの内部をよく拭いた後、交換しましょう。晴れた日にはベッドを天日干しすると効果的

あ  
ん  
し  
ん  
ペ  
ツ  
ト  
ラ  
イ  
フ  
56

です。

また、「雨の日はお散歩に行けない」という方は多いでしょう。梅雨の時期でも定期的な外気浴はペットの体調管理のために大切です。豪雨のときは別として、短い距離でもいいので、体調に合わせたお散歩をするといいでしょう。最近は機能的でおしゃれなペット用のレインコートも多く、飼い主さんとおそろいの色のレインコートで雨の中のお散歩を楽しんでみてはいかがでしょうか。

散歩から戻ったら足先から体全体の汚れをぬれタオルで

落とし、清潔なタオルでしっかりと拭いて乾かします。ぬれたままにしておくと、体がかゆくなるなど皮膚トラブルの原因になります。耳の中も清潔に保ち、炎症が起こりづらくしておきましょう。耳のケア方法は動物病院に相談しておくとうまくいきます。

梅雨が終わると暑い夏がやってきます。夏を乗り切る体力をつけるためにも、毎日のちょっとした生活環境のケアで、しっかりと体調管理をしていきましょう。

(アニコム獣医師  
大内麻美)